

報道関係者各位

2025 年 10 月 29 日
ボストン コンサルティング グループ

書籍『BCG プライシング戦略』 2025 年 10 月 29 日に発売

多様で複雑なプライシングの戦略的な枠組み・手法を統合的に整理して解説

経営コンサルティングファームのボストン コンサルティング グループ (以下、BCG) の新刊『BCG プライシング戦略 価格でビジネス・市場・社会を進化させる』が、東洋経済新報社より 2025 年 10 月 29 日 (水) に発売されます。



原材料費の高騰、人件費、物流費等の上昇などコスト構造が変化するなかで、プライシングの巧拙が企業の競争力や成長にますます大きな影響を及ぼすようになっていきます。しかし日本企業では、デフレが長く続いたこともあり、プライシングのケイパビリティ(組織能力)が諸外国の先進企業に比べ十分に鍛えられていない傾向が見られます。

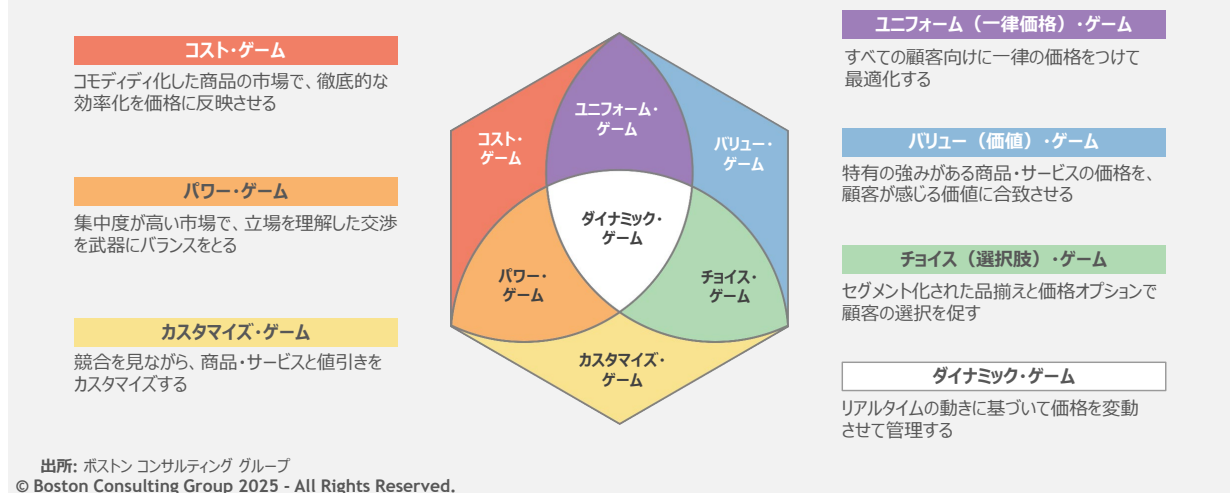
本書は日本企業のプライシング能力向上の一助になればという思いから、世界の経営リーダーの注目を集めてきた原書¹を翻訳・再編集したものです。多様で複雑なプライシングの戦略的な枠組み・手法を統合的に整理する「プライシング・ヘキサゴン」という考え方で 7 つのプライシング・ゲーム(図表)を定義し、それぞれの特性と戦い方を解説します。BCG の豊富なクライアント支援経験と研究を基に、B2B、B2C を含む幅広い業界の事例をまじえ、理論と実践の両面から考察しています。

¹ The Wall Street Journal、USA Today のベストセラーにランクインしました。

<https://www.bcg.com/news/26october2023-wall-street-journal-usa>

さらに、価格の「公正さ」や、戦略的価格設定を活用して社会的課題を解決するアプローチなどについても論じています。経営リーダーや価格戦略、価格設定に携わる方々はもちろん、プライシングを体系的に学びたい方にも最適な内容です。

図表「プライシング・ヘキサゴン」の7つのプライシング・ゲーム



■ 本書の主な内容

序章 “プライシング”の常識を再定義する

PART 1 プライシング戦略の全体像を理解する——プライシング・ヘキサゴンの仕組み

3つの情報源／4つの経済的視点／7つのプライシング・ゲーム／6つの市場の潮流／7つの組織部門／プライシング・モデルの3要素

PART 2 “プライシング”の技法を体系的に習得する——7つのプライシング・ゲームで勝つ方法

バリュー・ゲーム／ユニフォーム・ゲーム／コスト・ゲーム／パワー・ゲーム／カスタマイズ・ゲーム／チョイス・ゲーム／ダイナミック・ゲーム

PART 3 プライシングの変革で成長を加速する——ゲームチェンジャー企業への進化

イノベーションの値付け／XaaS モデルの導入／AI の活用／販売チャネルの見直し／スケールメリットの追求／無料の使い方

PART 4 “プライシング”を通じて社会を変える——より大きなゲームチェンジの考え方

プライシングで、フェアな社会を実現する／プライシングで、疾病を撲滅する／プライシングで、気候変動の進行を食い止める／プライシングで、ソーシャルインパクトを拡大する

詳しくは下記特集ページをご覧ください。

<https://www.bcg.com/ja-jp/capabilities/pricing-revenue-management/game-changer-the-new-strategic-pricing-book>

■ 監修者

阿川 大



マネージング・ディレクター & パートナー

BCG マーケティング・営業・プライシンググループ アジア・パシフィック地区兼日本リーダー。消費財・流通グループ、保険グループのコアメンバー。
京都大学法学部卒業。イエール大学経営学修士(MBA)。同大学国際関係論修士。
日興シティグループ証券株式会社を経て BCG ニューヨーク・オフィスに入社。2016 年より東京オフィスに所属。

紀平 啓子



マネージング・ディレクター & パートナー

BCG マーケティング・営業・プライシンググループ、消費財・流通グループのコアメンバー。BCG 顧客インサイトセンターの日本リーダー。
早稲田大学法学部卒業。同大学大学院法学研究科修了。テレビ東京ブロードバンド株式会社、グリー株式会社を経て現在に至る。

■ 書籍概要

書籍名: BCG プライシング戦略 価格でビジネス・市場・社会を進化させる

原書: **Game Changer: How Strategic Pricing Shapes Businesses, Markets, and Society**, by Jean-Manuel Izaret and Arnab Sinha

監修者: 阿川 大 (BCG マネージング・ディレクター & パートナー)、紀平 啓子 (同左)

訳者: 渡部 典子

定価: 4,180 円 (本体 3,800 円 + 税)

発売日: 2025 年 10 月 29 日 (水)

仕様、形式: A5 判、366 ページ、紙書籍・電子書籍

発行: 東洋経済新報社

販売ページ: Amazon <https://amzn.asia/d/39Z1YEw>

■ ボストン コンサルティング グループ (BCG) について

BCG は、ビジネスや社会のリーダーとともに戦略課題の解決や成長機会の実現に取り組んでいます。BCG は 1963 年に戦略コンサルティングのパイオニアとして創設されました。今日私たちは、クライアントとの緊密な協働を通じてすべてのステークホルダーに利益をもたらすことをめざす変革アプローチにより、組織力の向上、持続的な競争優位性構築、社会への貢献を後押ししています。

BCG のグローバルで多様性に富むチームは、産業や経営トピックに関する深い専門知識と、現状を問い直し企業変革を促進するためのさまざまな洞察を基にクライアントを支援しています。最先端のマネジメントコンサルティング、テクノロジーとデザイン、デジタルベンチャーなどの機能によりソリューションを提供します。経営トップから現場に至るまで、BCG ならではの協働を通じ、組織に大きなインパクトを生み出すとともにより良き社会をつくるお手伝いをしています。

日本では、1966 年に世界第 2 の拠点として東京に、2003 年に名古屋、2020 年に大阪、京都、2022 年には福岡にオフィスを設立しました。<https://www.bcg.com/ja-jp/>

■ 本件に関するお問い合わせ

ボストン コンサルティング グループ マーケティング 中崎・中林・満喜

Tel: 03-6387-7000 / Fax: 03-6387-0333 / Mail: press.relations@bcg.com